

関東

関東の景況は、設備投資、生産活動が持ち直し、輸出も回復に向けた動きとなるなど、回復。

個人消費は、スーパー販売が増加したものの、乗用車販売が減少し、足許一服。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、独立行政法人等、都県、市区町村が増加し、上向き。輸出は、自動車、電気機械が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、電気機械、輸送機械が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、現金給与総額が増加したほか、建設業、製造業で新規求人数が増加し、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								